

- 会 費 4日間全課程一括 40,000円
(但し、非学会員 50,000円)
- 定 員 120名(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい)
- 受付期間 2012年9月18日(火)～10月12日(金)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局

2012年度医療安全分科会

テーマ：医療安全の未来

日本の総合的医療安全政策が作られ10年、各施設にそれぞれ医療安全の組織が作られ、基本となる機能は整いました。でも「何か足りない、上手くいかない」という思いの方もおられるのではないのでしょうか。

これまでの10年は同時に医療制度改革、医療崩壊など病院経営の大転換期でもありました。これからの10年は史上最大の高齢者を抱える2030年の未踏高齢社会に向けて、これまで以上の大転換が想定されます。

これまでの医療安全の活動は組織を立ち上げること、基本となる課題をこなすことが中心だったと言えるかも知れません。しかしそのような段階を終えこれから未来に向けて、改めて「一体医療安全とは、そしてその組織の役割とは何か」が問われています。また国際的にもスイスチーズモデルなど、もう一度、医療安全の概念が見直されつつあります。いや更に、これまでの医療の混乱期を経て、これからの転換期を前に「医療とは何か」という根本的課題さえが問われています。

今回の分科会では、医療の根幹をなす「コミュニケーション」「より良質の医療」の課題を深く吟味することにより「未来の医療安全」を皆様と一緒に考え、共に創り出して行きたいと想っています。そのために皆様の悩みに応える「メタマネジメント、チェンジマネジメント」という全く新しい医療安全の実践的戦略概念の提案を用意しています。今回の分科会では、この分野での第一人者の学者、実践家、行政の責任者をお呼びしています。医療、医療安全、そして病院のこれからの興味のある方は、ぜひご参加ください。

- ・日 時 2012年11月10日(土) 12:00
～11月11日(日) 16:30
- ・場 所 公益社団法人日本看護協会 地下2階JNAホール
(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2)

・プログラム

- 第1日目 11月10日(土)
- 12:00 受付開始
- 13:00 開会挨拶
日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義
- 13:10～15:40 基調講演
「医療安全とは何なのか、その未来は？」
日本医科大学医療管理学教室主任教授 長谷川敏彦

ワークショップ

「医療安全のやりがい、なやみ、そしてこれからどうするか」

16:00～18:00 問題提起1

「コミュニケーションと医療安全」

国立病院機構東京医療センター臨床研修科医長
尾藤誠司

ワークショップ

「事例シナリオで考える医療者間コミュニケーション」

国立病院機構東京医療センター臨床研修科医長
尾藤誠司

千葉大学大学院看護学研究科

病院看護システム管理学准教授 小林美亜

第2日目 11月11日(日)

9:00～10:00 問題提起2

「クオリティマネジメントと医療安全」

日本医科大学医療管理学教室主任教授 長谷川敏彦

ワークショップ

「医療崩壊と5S/KAIZEN/TQMの意義」

10:20～12:00 概念提供

「医療安全の新しい戦略、メタマネジメントとチェンジマネジメント」

事例提示を含め、実践のための新たな概念提示

東京厚生年金病院医療安全管理室 松浦真理子
安房地域医療センター医療安全管理者 古田康之

12:00～13:00 昼食

13:00～14:40 総括ワークショップ

「医療安全の戦略を立てる：新しいマネジメントの応用」

東京厚生年金病院医療安全管理室 松浦真理子
安房地域医療センター医療安全管理者 古田康之

15:00～15:30 政策講演

「医療安全政策の過去と未来」

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
宮本哲也

15:30～16:30 総括シンポジウム

「医療安全活動、組織の未来はどうか」

講師全員参加

16:30 閉会挨拶

医療安全委員会委員長 坂本すが
(募集要項)

- 会 費 10,000円(但し、非学会員15,000円)
- 定 員 100名(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい)
- 受付期間 2012年9月18日(火)～10月12日(金)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局